

この度は、「薬剤師国家試験対策参考書[改訂第10版]⑨実務」をご購入いただき、誠に有難うございます。  
 本書について、以下のとおり補足及び訂正させていただきます。  
 ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんが、何卒宜しくお願い申し上げます。

薬学ゼミナール編集 青本[改訂第10版]⑨実務 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P46 表 プロメライン	肉芽形成促進	<u>壊死組織溶解</u>
P180 表 一包化調剤に 適さない医薬品 下から4行目 メモ欄	—	▶口腔内崩壊錠の中でも耐久性等を高め 一包化が可能となっている医薬品が存在 する。
P202 (4) 2行目	……の <u>メチルアミノ</u> 基は、……	……の <u>アミノ</u> 基は、……
P246 下から1行目	1 osmol/L=3 Osm	1 osmol/L= <u>1</u> Osm
P253 問3 解答	0.2	<u>0.08</u>
P424 表 レニン阻害薬	〈レニン阻害薬〉 エプレレノン(セララ)	〈 <u>アルドステロン受容体遮断薬</u> 〉 エプレレノン(セララ)
P426 8行目	……CABG(肝動脈……	……CABG( <u>冠動脈</u> ……
P536 上表 光 1行目	・メチコバル®(メナテレノン)錠	・メチコバル®( <u>メコバラミン</u> )錠

薬学ゼミナール編集 青問[改訂第10版]⑨実務 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P54 問題 46 2行目	……記述のうち、正しいのは……	……記述のうち、 <u>誤っているのは</u> ……
P55 問題 46 解説 4	誤 ベンザルコニウム塩化物は、一般細菌などの <u>手指の消毒</u> に使用することができるが、 <u>インフルエンザウイルスや HIV などのウイルスに対する効果は期待できない</u> 。インフルエンザウイルスの感染予防で手指に用いる消毒薬として、消毒用エタノール(76.9～81.4 vol%)などがある。	正 ベンザルコニウム塩化物は、一般細菌や <u>インフルエンザウイルスなどに対する手指消毒</u> に使用することができる。インフルエンザウイルスの感染予防で手指に用いる消毒薬として、 <u>他には消毒用エタノール(76.9～81.4 vol%)</u> などがある。
P55 問題 46 解答	2、5	<u>1、3</u>
P426 問題 48 1行目	……アドエアディスクス…… <u>2</u> つ選べ。	……アドエアディスクス <sup>(注)</sup> …… <u>2</u> つ選べ。 (注)サルメテロールキシナホ酸塩及びフルチカゾンプロピオン酸エステルを含有する吸入粉末剤。
P606 問題 118 6行目	…… <u>2</u> つ選べ。	…… <u>1</u> つ選べ。
P607 問題 118 解説 2	(差し替え)	<u>正</u> 記述どおり。
P607 問題 118 解答	<u>2、3</u>	3